

2022年9月20日

筆答試験(英語)

保存科学研究領域

1. 次の英文を和訳せよ。

[出典：Anikó Bezur, Lynn Lee, Maggi Loubser, Karen Trentelman: Handheld XRF In Cultural Heritage A Practical Workbook for Conservators, Getty Conservation Institute and Institute for Preservation of Cultural Heritage at Yale University, p.17 (2020)]

2. 次の英文を和訳せよ。

[出典： Gerhard Banik & Irene Brückle: Paper and Water : A Guide for Conservators, München : Siegl, p.16 (2018)]

筆答試験(保存科学に関する基礎的知識)

保存科学研究領域

I. 次の1から6の各項目につき、各1題を選び簡単に説明せよ。

- | | | |
|----------------|--------------|---------------|
| 1. (a) ゼオライト | (b) 藍銅鉱 | (c) 活性アルミナ |
| (d) 燃料電池 | (e) 第1族元素 | (f) ガラス |
| 2. (a) 膠 | (b) 付加反応 | (c) マルコニコフの法則 |
| (d) アルコール | (e) 脂肪族炭化水素 | (f) 還元 |
| 3. (a) エントロピー | (b) アーレニウスの式 | (c) 電解質溶液 |
| (d) アボガドロ定数 | (e) 活量 | (f) 凝固点降下 |
| 4. (a) 相互拡散 | (b) 転位 | (c) 局部腐食 |
| (d) 熱伝導率 | (e) 応力ーひずみ曲線 | (f) 焼結 |
| 5. (a) X線回折分析 | (b) 位相差顕微鏡 | (c) 酸化還元滴定 |
| (d) 等電点 | (e) 真値 | (f) GC-MS |
| 6. (a) 気候変動 | (b) 有機フッ素化合物 | (c) AI |
| (d) マイクロプラスチック | (e) オモテナシ | (f) 変異株 |

II. 次の問題より2題選択し、詳しく説明せよ。

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| (a) 金属加工と熱処理の関係について述べよ。 | (b) 染料の発色機構について述べよ。 |
| (c) 高分子重合反応について述べよ。 | (d) pHについて述べよ。 |
| (e) 分析における前処理の役割を述べよ。 | (f) 赤外線写真撮影について述べよ。 |
| (g) 酸塩基反応について述べよ。 | (h) 顔料の発色機構について述べよ。 |
| (i) 紙と相対湿度の関係について述べよ。 | (j) キレート剤について述べよ。 |

小論文

保存科学研究領域

次の3題についてそれぞれ小論文にまとめよ。

1. 文化財保存に対する自然科学の寄与について。
2. 本大学院でどの様な勉強をしたいか。
3. 将来どの様な仕事に携わりたいか。

筆答試験(専攻内容に関する基礎的知識)

保存科学研究領域

I. 次の課題より、1題を選択し解答せよ。

1. 水害にあった文化財の保存処置について
2. 和紙と洋紙の差異について
3. 文化財の保存処置をおこなう意義について
4. 電子データ(デジタルデータ)の保存方法について
5. 出土文化財の保存処置について
6. 博物館・美術館におけるIPMの役割について
7. 壁画の劣化と保存について
8. 絵具におけるメディアムの役割について
9. 染織品の劣化と保存方法について
10. 木材の劣化と保存処置について
11. 保存箱の役割について
12. 文化財の展示環境の留意点について
13. 現代美術作品の特徴と保存について
14. 顔料と染料の違いについて
15. 写真の劣化と保存について

II. 各自の卒業論文あるいは修士論文について簡潔にまとめよ。

(無い場合は、これに準ずるゼミでの発表、作品制作についてまとめよ。)

(解答には 卒業(修士)論文、ゼミでの発表、作品制作 の種別も記すこと)

2022年9月21日

実験技術等実技試験

保存科学研究領域

- I. 指示された文化財を見て調書を作成せよ。解答は別紙の解答用紙に記せ。

以上